

平成29年度 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			運動をするにはもう少しスペースがあった方が良く考えているため、どうしていくか検討しています。利用定員に対しての広さは確保されています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		車いす等配慮の必要な方は現在いませんが、もしいた場合は職員が手伝う等対応します。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表を今後も積極的に活用し、業務改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回からホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内研修を定期的に行っています。また、外部研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談で、子どもへのニーズを聞き取り、職員間で会議を開いて話し合い、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		医療機関などでの発達検査や話しの結果を共有することで適応行動の状況の把握をしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			運動療育の内容を、子どもたちが飽きなく楽しめるように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			普段の運動より思いきり体を動かせるように、より広い体操クラブの体育館で行ったり、野外活動をするなど支援内容を工夫しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には必ず、支援の内容や役割分担を記載した用紙をもとに、職員間で打ち合わせをして確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の活動内容や必要な支援や手立てに対する子どもの様子や行動を記録し、検証や改善のための話し合いを行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校の行事を把握し連絡や調整を行なっています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			各機関との情報の引継ぎや相互理解に努めていますが、今後更に密に連携をとっていきたいと考えております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今のところ該当者がいませんが、今後、移行する場合があります。考えられるため情報の提供や引継ぎを行っていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修をうけているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今のところそのような活動は予定されていません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の保護者対応の中で、子どもの活動時の様子や課題について詳しく話しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて個別に面談の時間を設けたり、話した内容を職員間で共有し、必要な助言等を行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		体操の発表会などの企画回数を増やし、保護者同士の連携の機会を増やしていきます。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			いただいたご意見は真摯に受け止め、職員に周知した上で改善していけるように対応しています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報はありませんが連絡ノートやお知らせで情報を発信しています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護法に基づき徹底しています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今のところそのような行事は予定されていません。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルは作成し職員には周知していましたが、保護者にも周知を徹底していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	○			
	㉒	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止に関する職員研修を年1回以上行っています。
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの聞き取りを必ず行い、個別に対応しています。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットが起きないように常に意識し、起きてしまった場合は報告書をまとめて共有しています。